Agilent OpenLAB
クロマト
データシステム（CDS）

ソフトウェアライセンス
インストールガイド

Agilent Technologies

注意

© Agilent Technologies, Inc. 20 11

本マニュアルは米国著作権法および国際著作権法によって保護されており、Agilent Technologies, Inc.の書面による事前の許可なく、本書の一部または全部を複製することはいかなる形式や方法（電子媒体による保存や読み出し、外国語への翻訳なども含む）においても、禁止されています。

マニュアル番号

M8301-96072

エディション

第 2 版、2011 年 8 月

Agilent Technologies

5301 Stevens Creek Blvd Santa Clara CA

95051　United States

保証

このマニュアルに含まれる内容は「現状のまま」提供されるもので、将来のエディションにおいて予告なく変更されることがあります。また、Agilent は、適用される法律によって最大限に許可される範囲において、このマニュアルおよびそれに含まれる情報に関して、商品性および特定の目的に対する適合性の暗黙の保証を含みそれに限定されないすべての保証を明示的か暗黙的かを問わず一切いたしません。Agilent は、このマニュアルまたはそれに含まれる情報の所有、使用、または実行に付随する過誤、または偶然的または間接的な損害に対する責任を一切負わないものとします。Agilent とお客様の間に書面による別の契約があり、このマニュアルの内容に対する保証条項がこの文書の条項と矛盾する場合は、別の契約の保証条項が適用されます。

技術ライセンス

このマニュアルで説明されているハードウェアおよびソフトウェアはライセンスに基づいて提供され、そのライセンスの条項に従って使用またはコピーできます。

安全に関する注意

注意

注意は、危険を表します。これは、正しく実行しなかったり、指示を順守しないと、製品の損害または重要なデータの損失にいたるおそれがある操作手順や行為に対する注意を喚起します。指示された条件を十分に理解し、条件が満たされるまで、 **注意**を無視して先に進んではなりません。

警告

警告は、危険を表します。これは、正しく実行しなかったり、指示を順守しないと、人身への傷害または死亡にいたるおそれがある操作手順や行為に対する注意を喚起します。指示された条件を十分に理解し、条件が満たされるまで、警告を無視して先に進んではなりません。

目次

はじめに 4

ファイナルソフトウェアライセンスのリクエスト 4

ソフトウェアライセンスのダウンロード 5

新規ユーザー 5

SubscribeNet で登録済みのユーザー 6

ライセンスをリクエストするその他の方法 7

インターネットアクセスできない場合、オンサイトの FSE に連絡 7

ファックスでライセンスをリクエストする 7

システムへのライセンスファイルの追加 8

コントロールパネル経由でのファイルの追加 8

オンラインヘルプを使用したファイルの追加とライセンスサーバーの設定 8

次の作業内容 8

はじめに

システムコンポーネントにおける OpenLAB クロマトデータシステム（CDS）のライセンス要件には、以下の 3 つの様式があります。

1 **「コア」ライセンス**：これは、使用を継続するために、60 日間の試用期間中にお使いのシステムにインストールする必要のあるファイナル製品ライセンスです。コアライセンスは、**ライセンスサーバー**（製品のインストール先の PC または OpenLAB CDS Shared Service サーバー）にインストールされます。

2 **共有ライセンス**：システム PC とその他のコンポーネントは、**共有**ライセンスまたは**「アドオン」ライセンス**を持っています。これらはコアライセンスを**共有**していることになります。

3 **カウントライセンス**：このライセンスは、OpenLAB CDS の**フローティングライセンス方針**の一部であり、 どのコンポーネントにも恒久的に割り当てられるものではありません。その代わり、AIC および機器などのコンポーネントが起動している間、これらに自動的に割り当てられます。このライセンスは、コンポーネントが終了するときに自動的に返却されます。**ライセンス管理プログラム**では、ライセンスの発行や復元が管理されます。

   この場合の要件は、コンポーネントが実行中にのみライセンス契約されるというものです。インストールする各コンポーネントにではなく、同時に実行するすべてのコンポーネントに十分な数だけのライセンスを購入すればよいことになります。

このシステムには、60 日間有効のスタートアップライセンスをご用意しています。有効期限は、アプリケーションを初めて起動した日から起算されます。この期間以降にデータシステムソフトウェアを実行するためには、ファイナルライセンスファイルをインストールする必要があります。

ファイナルソフトウェアライセンスのリクエスト

ライセンスファイルには、お使いのソフトウェアライセンスが含まれます。このファイルは、**ライセンスサーバー**（製品のインストール先の PC または OpenLAB CDS Shared Service サーバー）にインストールされます。ライセンスファイルは、このサーバーアドレスに固有されており、別のサーバーには移動することはできません。

ライセンスファイルの情報によって、お使いのシステムで使用可能な機器およびその他のオプションの数が定義されます。

インターネットを使用すれば、ライセンスを最も効率的に管理および維持することができます。お使いの製品にファイナルライセンスのダウンロードおよびインストールを行うには、以下が必要です。

- お使いの Software Entitlement Certificate の入った薄紫色の封筒で提供される**認証コードラベル**
- Software Entitlement Certificate から得られる **SubscribeNet の URL**

お使いの製品用に薄紫色の封筒を受け取っていない場合、販売店または弊社のサポート窓口にお問い合わせください。

ソフトウェアライセンスのダウンロード

SubscribeNet に登録していないユーザーの方は、新規ユーザーを参照してください。

SubscribeNet に登録済みの方は、6 ページの SubscribeNet に登録済みのユーザーを参照してください。

SubscribeNet の登録とライセンスプロセスに問題がある場合は、subscribenet_pdl-support@agilent.com までお問い合わせください。

新規ユーザー

1 OpenLab CDS ワークステーション PC、ご利用の OpenLab Shared Services サーバー、またはインターネットにアクセスできるその他の PC のいずれかから、お使いのインターネットブラウザに Software Entitlement Certificate で提供される URL を入力してください。

2 ログインページの下の**登録リンク**を選択して、「**Click HERE to register**」をします。

3 登録ページでは、［**authorization code**］を入力し、［**profile information**］を完成させます（必須入力のフィールドにはアスタリスク（*）の印が付いています）。

プロファイル情報を送信した後に、この手順の中で入力するメールアドレスが**ログイン ID** になります。

4 **［Submit］を選択します。**アカウント名が作成されると、それが表示されます。顧客のサイトの**部署**にそれぞれ、別のアカウント名が作成されます。部署のメンバーは、同じ部署のアカウント番号を共有することができます。

この情報に加え、SubscribeNet のログイン ID や、新規のパスワード、さらにはライセンスプールにアクセスするリンクもメールで送信されます。

5 ライセンスサーバーのコンピュータから、このリンクを使用して SubscribeNet のサイトを開きます。

6 お使いのログイン ID とパスワードを使用して SubscribeNet にログインします。

ログインしたら、オンラインの**ユーザーガイド**を使用することができます。

7 左側のナビゲーションバーから、［**Generate or View licenses**］を選択します。

8 新規にライセンスを作成するメッセージが表示されたらそれに従います。

PC のホスト名を入力するプロンプトが表示されます。入力するホスト名が OpenLab コントロールパネルが実行するコンピュータのネットワーク名と完全に一致していることを確認します。***domain.com*** のリファレンスは含めないでください。

注意 **ライセンスをインストールしたあとにコンピュータ名やドメインリファレンスを変更した場合は、このライセンスを無効にします。新ライセンスを SubscribeNet で作成し、ダウンロード、およびインストールする必要があります。**

このプロセスの進行中に、ライセンスホストの MAC アドレスを入力する必要があります。ワークステーションの場合はこのアドレスはローカル PC であり、ネットワークシステムの場合は Shared Services サーバです。これを正確に取得するには、**MAC アドレス取得ツール**を使用します。

a ［スタート > すべてのプログラム > Agilent Technologies > OpenLAB > OpenLAN - MAC アドレスの取得］の順に進みます。

b 取得する複数のアドレスがある場合は、16 進数の 12 の文字を持つ、常に有効になるネットワークカードに関連付けられた MAC アドレスを使用します。

c アドレスを直接 SubscribeNet にコピーするメッセージが表示されたらそれに従います。

注意 **ライセンスを作成中に使用される MAC アドレスを提供するネットワークアダプタがマシンから削除される場合には、お使いのライセンスは有効ではなくなります。新ライセンスは、ライセンスサーバー上で現在利用可能な MAC を使用して生成される必要があります。**

9 ライセンスが作成されると、［**DownloadLicense File**］を選択し、お使いの PC とバックアップのロケーション（移動可能な記憶装置など）にライセンスファイルを保存します。

10 ライセンスファイルの作成や、新規承認コードの追加、またはシステムへのライセンス追加作成のために、Agilent SubscribeNet サイトを再び訪れる際に、ログイン ID とパスワードを使用します。

SubscribeNet で登録済みのユーザー

1 ご利用の電子メールアドレスとパスワードの認証によって SubscribeNet にログインします。

2 複数のアカウントを持っている場合は、認証コードに関連付けられた SubscribeNet アカウントを選択します。

3 左にある SubscribeNet ナビゲーションペインから、［**Register Authorization Code**］を選択します。

4 これによって、新しい認証コードを入力でき、また新しいライセンスの権利を利用することができます。

5 上記のステップに従って、新規にライセンスを**生成および表示**します。

ライセンスをリクエストするその他の方法

これまでの方法を利用できない場合、お近くの Agilent テクニカルサポートオフィスにお問い合わせください。担当者が営業所へ OpenLAB CDS ライセンス申請書を送信する方法をお伝えします。

インターネットアクセスできない場合、オンサイトの FSE に連絡

オンサイトの FSE が、必要な情報（会社、部署、顧客名、顧客の発送先アドレス、承認コードなど）をお伺いします。

FSE が代わりに、インターネットおよび特別な FSE ツールを使用して、SubscribeNet からライセンスファイル作成の作業を行います。ライセンスファイルは、発送先アドレスに送付されるか（CD で）、FSE が直接配送します（通常は USB メモリを使用）。

ファックスでライセンスをリクエストする

オンサイトでインターネットや FSE にアクセスできない場合、以下のようにライセンスのリクエストをファックスすることができます。

1 OpenLAB CDS ライセンス申請書

ChemStation Edition: CS_LicenseGenerationForm_JP.pdf

EZChrom Edition: EZChromLicenseInformationForm.pdf

Migration of Galaxie stand-alone configurations: CDS_GalaxieLicenseForm.pdf、

OpenLAB CDS サポートディスクに含まれる）に以下の情報を入力してください。

- メールアドレス
- 認証コード
- ユーザープロファイル情報（正しいコンピュータ名と MAC アドレスを含む）

2 この申請書をお近くの Agilent 販売・サービスセンターにファックスしてください。新たなアカウント名、ログイン ID、およびパスワードを通知するファックスが送信されます。また、メールでもこの情報が送信されます。

システムへのライセンスファイルの追加

コントロールパネル経由でのファイルの追加

ライセンスは［OpenLAB CDS コントロールパネル］を使用してシステムに追加する必要があります。

1 ［**スタート > すべてのプログラム > Agilent Technologies > OpenLAB > OpenLAB コントロールパネル > 管理 > ライセンス**］の順に進みます。

2 ライセンスを選択します。

3 ［**追加**］を選択します。

オンラインヘルプを使用したファイルの追加とライセンスサーバーの設定

1 デスクトップから［**OpenLAB CDS コントロールパネル**］を開くか、［**スタート > すべてのプログラム > Agilent Technologies > OpenLAB > OpenLAB コントロールパネル**］へと進みます。

2 オンラインヘルプを開きます。

3 ［**はじめに > 管理について > ライセンスサーバーの管理**］を選択して、オンラインヘルプに従い、ファイナルライセンスの追加と設定を行ってください。

次の作業内容

スタートアップライセンスをファイナルライセンスに置き換えました。この時までに、最初の OpenLAB CDS システムは完全にインストールされ、運用可能である必要があります。

エンドユーザーが操作できるようにデータシステムを追加修正または改善するには、デスクトップから［**OpenLAB CDS コントロールパネル**］を開くか、［**スタート > すべてのプログラム > Agilent Technologies > OpenLAB > OpenLAB コントロールパネル**］へと進みます。お使いのプロジェクト、ユーザー、および機器を設定する際は、［コントロールパネル］の**オンラインヘルプ**を使用してください。